

フジバカマの保全を考える

～ 10年間の振り返りと今後の展開～



2025. 11/15 (土) 14:00～17:00

会場 豊岡市立図書館 視聴覚・講演室 (入場無料)



初春の令月にして

気淑く風和ぎ

梅は鏡前の粉を披き

蘭は珮後の香を薫す

大伴旅人

【訳】

初春の佳き月で、空気は清く澄みわたり、
風はやわらかく、そよいでいる。
梅は佳人の鏡前の白粉のように咲いているし、
蘭は貴人の飾り袋の香のように匂っている。

「令和」の出典となった万葉集の和歌。歌中の「蘭」(あらぎ)が、フジバカマのことを指すと言われています。

プログラム

- 行政関係者等からの情報提供
- 保全活動の取組主体・有識者等からの情報提供
- ディスカッション コーディネーター: 服部保(兵庫県立大学名誉教授)

会場

豊岡市立図書館 視聴覚・講演室(13:45 開場)
※市営中央駐車場をご利用ください

参加申込

右のQRコードまたは下記問い合わせ先(050-9002-1748:
復建調査設計株式会社)へのお電話によりお申込みください。

参加申込用
QRコード

